SFTP

SFTP コマンドチートシート

よく使うコマンドのまとめ

	コマンド	詳細

ファイルの表示	サーバー上のファイルを表示:
	`ls <options> <path>`
	ローカルファイルの表示:
	`lls <options> <path>`
		オプション:
		• `-1` - 1列に一覧表示する
		• `-a` - すべてのファイルを表示
		• `-h` - 人に分かり易いファイルサイズの表示
		• `-l` - 長いリスト形式
		• `-S` - ファイルサイズで並べ替え
		• `-t` - 最終更新時刻で並び替え
		• `-r` - 逆順で並び替え
		例:
		• `ls -lS outgoing-invoices`
		• `lls -ahl /users/mike/`

ディレクトリの操作	リモートディレクトリの変更: `cd remote-path` ローカルディレクトリの変更: `lcd local-path` リモートディレクトリの作成: `mkdir remote-path` 空のディレクトリの削除: `rmdir remote-path` 現在のリモートディレクトリ: `pwd` 現在のローカルディレクトリ: `lpwd`	絶対パスは、現在のディレクトリに関係なく同じ場所を指します。それらは常に / で始まります (例: `cd /users/mike/data`) 相対パスは、現在のディレクトリから始まります (例: `cd data`) ディレクトリを削除する前に、ディレクトリ内のファイルをすべて削除する必要があります。 2 番目の引数が未指定の場合、get/put のターゲットが確認出来ます。

ファイルの操作	ファイルをダウンロード:
	`get remote-file <local-dir>`
	ファイルをアップロード:
	`put local-file <remote-dir>`
	リモートファイルの削除:
	`rm remote-path`
		ワイルドカード (最も便利なのは *) を使い、複数のファイルのダウンロード、アップロード、削除が出来ます。
		例:
		• `get *.pdf`
		• `put data.xml /users/mike/data/`
		• `rm /users/mike/data/*`

サポートが必要な場合は、右のリンクよりご連絡ください。https://sftptogo.com